平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名　アタカ大機株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　1978　URL　http://www.atk-dk.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小川　泰雄
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長　(氏名) 井下　敏幸　TEL 06-6468-9650
四半期報告書提出予定日　平成23年8月11日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,549	△0.9	△438	—	△376	—	△224	—
23年3月期第1四半期	5,599	5.2	△575	—	△517	—	△421	—

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　△263百万円　(—%)　23年3月期第1四半期　△498百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△7.26	—
23年3月期第1四半期	△13.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	28,865	13,842	47.2
23年3月期	34,211	14,020	41.0

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　13,635百万円　23年3月期　14,020百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		4.00	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,700	22.8	△430	—	△360	—	△350	—	△11.31
通期	39,750	13.5	830	29.3	800	△8.1	490	8.2	15.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

（注）詳細は添付資料P. 2「2. サマリー情報（その他）に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

（注）詳細は添付資料P. 2「2. サマリー情報（その他）に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	31,013,189 株	23年3月期	31,013,189 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	67,051 株	23年3月期	67,025 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	30,946,155 株	23年3月期1Q	30,948,968 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（５）セグメント情報等 …… 7
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
４．補足情報 …… 8
生産、受注及び販売の状況 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響によって著しい生産、輸出に落ち込みが見られるなど、経済が停滞した状況で推移しました。一部には回復の動きが見られるものの、総じて電力供給不安や円高の長期化によって先行き不透明な状況が継続しています。

このような状況のもと、当社グループは、震災で被害を受けた当社納入施設の復旧に取り組むとともに、当年度から開始した新中期経営計画「グローバルＡＤ」の基本方針である利益率の向上、輸出の拡大、新事業・新製品の創出、人材の育成を着実に進めるべく諸施策の実行に注力しました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の受注高は8,357百万円（前年度同期比5.4％増）、売上高は5,549百万円（前年同期比0.9％減）、受注残高は25,315百万円（前年同期比3.3％減）となりました。

損益面においては、コストダウンへの取り組みの効果により、営業損失438百万円（前年同期は営業損失575百万円）、経常損失376百万円（前年同期は経常損失517百万円）、四半期純損失224百万円（前年同期は四半期純損失421百万円）となり、それぞれ損失額を大きく縮減することができました。

セグメント別の概況は次のとおりです。

環境装置におきましては、上下水処理機器の不調が影響し受注高は5,964百万円（前年同期比8.9％減）となりましたが、平成21年度に受注した廃棄物処理施設建設工事が順調に進捗し売上高は4,599百万円（前年同期比13.5％増）、受注残高は19,760百万円（前年同期比14.1％減）、また営業損失は194百万円（前年同期は営業損失401百万円）と損失額を大幅に減少することができました。

産業装置におきましては、民間の設備投資が回復しはじめたことを背景に、低迷していた加圧ろ過脱水機（フィルタープレス）の受注に回復の兆しが見え、受注高は1,536百万円（前年同期比35.6％増）となりました。売上高は846百万円（前年同期比18.0％減）、前期末に連続受注した中東向けの海水電解装置の大型案件の影響で受注残高は4,767百万円（前年同期比67.1％増）、また営業損失は220百万円（前年同期は営業損失189百万円）となりました。

建設は、前年度に予定されていた案件の受注が当年度にずれ込んだこと等により受注高は857百万円（前年同期比244.8％増）となりました。売上高は103百万円（前年同期比79.8％減）、受注残高は787百万円（前年同期比136.8％増）、また営業損失は23百万円（前年同期は営業利益15百万円）となりました。

なお、当社グループの環境装置においては、売上高が通常第４四半期連結累計期間に集中するのに対し、人件費その他の固定費は恒常的に発生するため、業績に季節的変動があります。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は28,865百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,346百万円減少しました。これは売掛金の回収が進み大幅に減少したことが主な要因であります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ5,168百万円減少し、15,023百万円となりました。これは主に買掛金及び短期借入金の減少によるものであります。

また、純資産合計は主に利益剰余金の減少により178百万円減少の13,842百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期及び第２四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、平成23年５月11日の決算発表時に公表いたしました予想数値から変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、前連結会計年度において持分法適用関連会社であった日本サニタリー㈱の株式を追加取得したことにより持分が増加したため、当第１四半期連結累計期間より連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算出しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,466	3,692
受取手形及び売掛金	16,726	8,697
預け金	500	3,000
商品及び製品	140	160
仕掛品	703	1,370
原材料及び貯蔵品	582	725
その他	1,522	873
貸倒引当金	△24	△19
流動資産合計	23,616	18,500
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,278	2,254
土地	6,322	6,357
その他（純額）	545	555
有形固定資産合計	9,146	9,167
無形固定資産	74	72
投資その他の資産		
投資有価証券	994	713
その他	401	434
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	1,373	1,125
固定資産合計	10,595	10,364
資産合計	34,211	28,865
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,619	8,660
短期借入金	2,650	50
未払法人税等	359	42
前受金	1,207	1,267
賞与引当金	701	366
その他の引当金	502	392
その他	1,250	1,342
流動負債合計	17,290	12,120
固定負債		
退職給付引当金	1,259	1,308
役員退職慰労引当金	46	63
負ののれん	113	56
資産除去債務	58	58
その他	1,422	1,415
固定負債合計	2,901	2,902
負債合計	20,191	15,023

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,835	1,835
資本剰余金	2,069	2,069
利益剰余金	10,068	9,719
自己株式	△26	△26
株主資本合計	13,946	13,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73	37
その他の包括利益累計額合計	73	37
少数株主持分	－	206
純資産合計	14,020	13,842
負債純資産合計	34,211	28,865

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	5,599	5,549
売上原価	4,914	4,599
売上総利益	685	950
販売費及び一般管理費	1,261	1,388
営業損失（△）	△575	△438
営業外収益		
受取利息及び配当金	10	13
負ののれん償却額	56	56
その他	18	12
営業外収益合計	85	83
営業外費用		
支払利息	3	1
為替差損	14	13
持分法による投資損失	7	0
その他	3	5
営業外費用合計	28	21
経常損失（△）	△517	△376
特別利益		
貸倒引当金戻入額	13	－
負ののれん発生益	－	211
特別利益合計	13	211
特別損失		
段階取得に係る差損	－	114
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	51	－
その他	1	2
特別損失合計	53	116
税金等調整前四半期純損失（△）	△558	△282
法人税等	△136	△54
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△421	△227
少数株主損失（△）	－	△2
四半期純損失（△）	△421	△224

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△421	△227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77	△36
その他の包括利益合計	△77	△36
四半期包括利益	△498	△263
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△498	△260
少数株主に係る四半期包括利益	－	△2

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等
Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成22年４月１日 至平成22年６月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	環境装置	産業装置	建設	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,053	1,032	514	5,599	－	5,599
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	0	18	18	△18	－
計	4,053	1,032	532	5,618	△18	5,599
セグメント利益又は損失（△）	△401	△189	15	△575	－	△575

（注）１．調整額はセグメント間取引消去額であります。
２．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	環境装置	産業装置	建設	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,599	846	103	5,549	－	5,549
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	1	27	28	△28	－
計	4,599	847	131	5,578	△28	5,549
セグメント損失（△）	△194	△220	△23	△438	－	△438

（注）１．調整額はセグメント間取引消去額であります。
２．セグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
（重要な負ののれんの発生益）
「環境装置」セグメントにおいて、当社は持分法適用関連会社であった日本サニタリー㈱の株式を追加取得し連結子会社としました。当該事象による負ののれんの発生益の計上額は、当第１四半期連結累計期間においては211百万円であります

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

４．補足情報

生産、受注及び販売の状況

（受注高）

区　　分	前第１四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年６月30日）		当第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）		比較増減		前連結会計年度（自　平成22年４月１日　至　平成23年３月31日）	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)	金額	構成比(%)
環境装置	6,548	82.6	5,964	71.3	△584	△8.9	25,079	74.5
産業装置	1,133	14.3	1,536	18.4	403	35.6	7,443	22.1
建　　設	248	3.1	857	10.3	609	244.8	1,126	3.4
計	7,930	100.0	8,357	100.0	427	5.4	33,649	100.0

（売上高）

区　　分	前第１四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年６月30日）		当第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）		比較増減		前連結会計年度（自　平成22年４月１日　至　平成23年３月31日）	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)	金額	構成比(%)
環境装置	4,053	72.4	4,599	82.9	546	13.5	27,210	77.7
産業装置	1,032	18.4	846	15.2	△186	△18.0	6,118	17.5
建　　設	514	9.2	103	1.9	△411	△79.8	1,690	4.8
計	5,599	100.0	5,549	100.0	△50	△0.9	35,020	100.0

（受注残高）

区　　分	前第１四半期連結累計期間末（平成22年６月30日）		当第１四半期連結累計期間末（平成23年６月30日）		比較増減		前連結会計年度末（平成23年３月31日）	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)	金額	構成比(%)
環境装置	22,993	87.8	19,760	78.1	△3,233	△14.1	18,366	81.7
産業装置	2,853	10.9	4,767	18.8	1,914	67.1	4,077	18.1
建　　設	332	1.3	787	3.1	455	136.8	33	0.2
計	26,179	100.0	25,315	100.0	△864	△3.3	22,477	100.0